

(様式第2号)

## 地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成30年3月13日

南信州地域振興局

提出区分		実績					
整理番号		15	課題区分		A		
実施機関		飯田建設事務所建築課		担当課	所属	飯田建設事務所建築課	
事業名		耐震化促進啓発事業			電話	0265-53-0468	
				E-mail	<a href="mailto:iidaken-kenchiku@pref.nagano.lg.jp">iidaken-kenchiku@pref.nagano.lg.jp</a>		
事業の概要等	目的 (目指す姿)	南海トラフ地震等の大規模地震の発生が危惧されている中、県民等を対象とした啓発を行うことにより、建築物の耐震化を促進し、建築物被害及びこれに起因する人命や財産の損失を未然に防止するとともに地域の安全・安心に寄与する。					
	現状と課題	県では、H28.3に耐震改修促進計画(第Ⅱ期)を策定し、住宅の耐震化率90%(H32)を目標として、耐震診断や耐震改修に対し助成を行い、住宅・建築物の耐震化の促進に取り組んでいるが、昨今、住宅の耐震化率が伸び悩んでいる状況である。(H28:80.1%(全県)) 既に耐震診断や耐震改修を実施済みの方もいるが、県民の耐震化への関心を更に高め、耐震診断や耐震改修にどう結び付けていくかが今後の課題である。					
	内容 (変更後の内容)	○耐震フォーラムの開催(H30.3.11(日) 飯田合同庁舎講堂ほか) ・耐震講演会の開催 ・耐震無料相談会の実施 ・小学生向け耐震講座の開催					
	事業期間	H30.1		～	H30.3		
	成果目標	○住宅の耐震化率90%(H32) ○フォーラムの参加人数100人					
事業費等	事業費	206,240 円				(単位:円)	
	節区分	主な内容	当初計画額 a	変更(最終)計画額 b	実績額 c	差引 b-c	備考
	8	講師謝金	32,000	19,200	19,200	0	
	9	講師旅費	12,000	14,460	14,460	0	
	11	チラシ・ポスター等印刷代 パネルスタンド	176,000	172,580	172,580	0	
						0	
						0	
						0	
計		220,000	206,240	206,240	0		
事業実績・成果	事業実績		事業の成果			評価	
	○名古屋大学減災連携研究センター長 教授 福和 伸夫 氏を講師に迎え、「転ばぬ先の杖・耐震化」を演題に耐震講演会を開催し、64名が参加。 ○小学生を対象に、振動実験教材「ぶるる」を使った、耐震講座を開催し、17名が参加。 併せて耐震無料相談会と耐震PRパネル展示を実施。		○東日本大震災の発生から8年目を迎え、災害発生の3月11日同日に当講演会を開催することで、参加者に耐震対策の重要性を考えていただくきっかけとなった。 ○講演会においては、参加した64名に対し、地震発生の確率が高まっている中、耐震化の必要性を理解していただいた。 ○耐震講座においては、参加した17名の小学生に対し、紙製の2階建ての家に、筋交いを入れることで耐震性が上がることを体験していただいた。			○ 期待以上 ● 期待どおり ○ やや下回る ○ 期待以下	
今後の方向性	○耐震改修促進計画(第Ⅱ期)による、平成32年における住宅耐震化率の目標90%に向け、引き続き耐震化に関する啓発活動に取り組む。						